



NANTOGAKU LIVETALK

Date:
2014/5/31(sat) 14:00-
※終了後懇親会あり

Cost:
|カンパ制(任意)

Location:
Gallery GALA
東京都世田谷区梅ヶ丘1-26-5-2F
小田急線梅ヶ丘駅南口徒歩1分
<http://www.gala-fudoki.com/>



Contact:
090-4713-1299(Inagaki)
080-5085-2477(Hashizume)
※当日のみ
info@tokarajuku.sakura.ne.jp
<http://www.tokarajuku.sakura.ne.jp/>



フランスの教育と社会から

自分で考えられる

人間に育てるにはどうするか?

消費経済に呑み込まれることなく主体的に生きる。

競争主義や効率主義の風潮に抗して、人生を豊かにする「遊び」

「美しきもの」を感じ

る鋭敏な感性。

他者との差異を

発見するおもしろさを伝えることこそ

教育ではないか

民主主義を考える



話し手: 飛幡祐規(フランス在住作家、翻訳者)

1956年東京生まれ。1974年渡仏。パリ第5大学にて文化人類学を、パリ第3大学にてタイ語・東南アジア文明を専攻。著書に『それでも住みたいフランス』(新潮社)、『ふだん着のパリ案内』(晶文社)ほか。訳書にジャンタル・トマ『王妃に別れをつけて』(白水社)、ヤニック・エネル『ユダヤ人大虐殺の証人ヤン・カルスキ』(河出書房新社)ほか。フランス人の夫、息子とともにパリ在住。今年『時間という贈りもの: フランスの子育て』を新潮社より出版。

